

第 令和 年 月 日 号

富士川地域観光振興協議会長 殿

グループ代表者の氏名を記載ください。

所在地
団体名
代表者名
TEL

印

峡南地域魅力向上事業補助金交付申請書

このことについて、次のとおり実施したいので、峡南地域魅力向上事業補助金交付要綱第6条第1項の規定により、関係書類を添えて補助金の交付を申請します。

1 交付申請額 円

補助金相当額(収支予算書の補助金充当額)を記載ください。

2 事業概要図 (様式第1号の1)

3 事業企画書 (様式第1号の2または3)

4 収支予算書 (様式第1号の4)

5 誓約書 (様式第1号の5)

6 その他添付書類

7 補助事業の開始日および完了予定日(最長で交付決定日～令和 年 月 日)

8 消費税の適用に関する事項(該当するもの一つに○)

(1) 課税事業者 / (2) 免税事業者 / (3) 簡易課税事業者

※消費税の区分によって、補助対象経費の算定方法が異なります。

課税事業者は、消費税を含まず経費計上し、
免税事業者等は消費税を含み経費計上をいただきます。算定が異なるため、いずれかに○をお願いいたします。

(1) 代表申請者の会社案内、パンフレットなど会社概要の分かる資料をご提出ください。
(2) 申請事業者の登記事項証明書及び定款、規約等をご提出ください。
※法人格を有しない事業者については、登記事項証明書は不要です。
(3) 個人事業主の場合は、所得税青色申告書決算書(一般用)等の等事業を営んでいることを証明する書類をご提出ください。

事業名

江戸時代から●●年の歴史を持つ●●を活用した伝統
工芸体験と地域の歴史文化を感じる●●体験ツアー

(申請主体名) ●●協会

記入例

峡南地域魅力向上事業補助金

活用する地域資源	●●	対象町	市川三郷町、早川町、身延町、南部町、富士川町
事業概要	(事業企画書の「事業の具体的な内容」から抜粋をお願いします。)		
現状・課題	(事業企画書の「現状認識」から抜粋をお願いします。)	これまでの取組・成果	(事業企画書の「現状認識」から抜粋をお願いします。)
事業目標	(事業企画書の「事業目標」から抜粋をお願いします。)		
目標達成のための取組み及び販路開拓計画	(事業企画書の「事業の具体的な内容」及び「販路開拓計画」などから抜粋をお願いします。)		
ターゲット	本質的なものに価値を感じ、歴史・文化の探求に積極的である50～60代の夫婦	スケジュール	【令和8年6月～8月】 ・ツアー造成会議、プロモーション方法検討 【令和8年9月～11月】 ・プロモーション、モニターツアーの催行、アンケート結果分析 【令和8年12月～令和9年1月】 ・効果検証、実績報告書作成
峡南地域全体への波及効果	(事業企画書の「峡南地域全体への波及効果」から抜粋をお願いします。)		
補助事業実施後の取組	(事業企画書の「令和9年度以降の取組」などから抜粋をお願いします。)		

事業費：〇〇〇千円
(申請額：〇〇〇千円)

事業の種類

開発型 ・ 改良型

※どちらかに○を付けてください

※事業内容が分かる
イメージ図や写真等
を自由に貼り付けし
てください。

※ページ数は増やさず1枚のみで提出ください。

	商品名 (事業名)		記載例：江戸時代から●●年の歴史を持つ●●を活用した伝統工芸体験と地域の歴史文化を感じる●●体験事業										
	核とする地域資源 <small>※当てはまるものをすべて選択してください</small>		<input type="checkbox"/>	自然	<input checked="" type="checkbox"/>	産業	<input checked="" type="checkbox"/>	歴史文化	<input type="checkbox"/>	信仰	<input type="checkbox"/>	食	
	資源を活用する事業を実施する町		<input checked="" type="checkbox"/>	市川三郷町	<input checked="" type="checkbox"/>	早川町	<input checked="" type="checkbox"/>	身延町	<input checked="" type="checkbox"/>	南部町	<input checked="" type="checkbox"/>	富士川町	
	実施主体	名称 <small>※正式名称を略さずに正しく記入してください(以下同)</small>	●●協会					代表者名(役職) <small>※フルネームで記入してください(以下同)</small>	武田 菱丸 (会長)				
住所 <small>※峡南5町以外の場合は下記連携先に峡南5町の事業者を記載してください</small>		●●県●●市▲▲町1-1					郵便番号	000-0000					
担当部署		地域振興部					電話番号 <small>(市外局番からハイフン無し)</small>	xxxxxxxxxxx					
担当者氏名		峡南 太郎					メールアドレス	kyouan@xxxxxxxxxx.jp					
① 事業の具体的な内容	連携先 <small>※連携先がある場合は記載ください。 ※実施主体が峡南地域外の場合は、連携先で峡南地域内の事業者が必須です ※適宜行を追加してください</small>	連携先	団体/組織名	所属部署/担当者	所在地	電話番号 <small>(市外局番からハイフン無し)</small>	本事業における役割	当事業での連携同意有無					
	①	●●協議会	会長 連携一郎	●●県●●市▲▲町2-1	xxxxxxxxxxx	販路開拓支援	有・無						
	②	●●ツアーズ	販売推進部 連携次郎	●●県●●市▲▲町2-2	xxxxxxxxxxx	販路開拓支援	有・無						
	③	●●体験工房	代表 連携三郎	●●県●●市▲▲町2-3	xxxxxxxxxxx	ツアーの受け入れ	有・無						
② 収益性・継続性	現状認識 <small>※事業発案のきっかけとなった地域資源等の課題感やその課題に対するこれまでの取り組みなどを記載してください。</small>	課題	これまでの取組			課題の解決方法、その効果							
		(峡南地域の観光資源の特徴や、近年の観光客の傾向等から、峡南地域全体において解決が求められる課題を具体的に記載ください。)			(課題を解決するために行われてきた取組を具体的に記載ください。)			(課題を解決するためにどのような方法が必要か、また方法を実施した際にどのような効果が得られるか、あるいは得られたかを具体的に記載ください。)					
	ターゲット設定	ターゲット像	本質的なものに価値を感じ、歴史・文化の探求に積極的である50～60代の夫婦										
		造成する商品の価格	(商品造成後の収益性・継続性を見据えた商品価格を設定してください)										
	ニーズ把握 (ターゲットのニーズや商品価格の設計根拠等について詳細を記載してください。)	(マーケティング調査を実施する場合は、マーケティング調査の実施内容を記載) (既存のマーケティングデータだけでなく、どういったニーズを把握したいか、なぜその調査を行うかを記載ください。)											
	開発する観光商品及び事業内容 <small>※現状を踏まえた商品造成の必要性や商品を通して伝えたい峡南地域ならではのストーリー性(独自性)など具体的に記載してください。</small>	(活用する地域の魅力的な観光資源、観光コンテンツの特徴と磨き上げの手法、販売方法、観光コンテンツの販売に対する運営体制、誘客受入体制の整備、観光客へ伝えたいストーリー等について、特徴がわかるように具体的に記載ください。)											
③ 地域波及経済効果への期待	販路開拓計画	本事業実施期間内及び本事業終了後の販路開拓・情報発信の取組 <small>本事業終了後に販売を開始する場合は、事業後に販売を開始することを見据えた販路開拓・情報発信の取組を記載ください。 本事業実施期間内に販売する場合は、事業内に販売することを前提とした販路開拓・情報発信の取組を記載ください。</small>											
		販売・情報発信等	該当に	具体的な内容を記載すること									
		観光コンテンツの予約・販売が可能な自社ホームページ	✓	※既存のものがある場合はURLを記載ください									
		旅行者(海外・国内)		記載例：●●株式会社/●●ツアーに販売を委託する予定。									
		OTA、ECサイト等のオンライン販売プラットフォーム	✓	記載例：●●を活用予定。									
		販売拠点(宿泊施設、観光案内所など)											
事業目標	指標	集客数	消費単価	その他(必要に応じて記載例：参加者満足度)									
	具体目標値	●人	●●万円										
	上記目標を定めた理由 <small>※事業の効果も踏まえた記載してください。</small>	(上記の指標について現在明らかになっている数値や、類似のあるいは近隣の観光コンテンツの数値を参考にしながら、本事業における目標が妥当な考え方のもと設定されていることを具体的に記載ください。また、事業を行うことで何が目標に寄与するかその効果も含め記載してください。)											
	令和9年度以降の取組 <small>※事業を継続させるための見直しや事業の評価体制、見直しについても記載してください。</small>	(販路開拓や販売促進・情報発信において今後何に注力するか、また、造成した観光コンテンツにおいてどのような工夫のもと発展させていくかを具体的に記載ください。)											
④ スケジュール	事業スケジュール <small>※具体的な取り組み内容を記載</small>	令和8年6月～8月	ツアー造成会議、プロモーション方法検討										
		令和8年9月～11月	プロモーション、モニターツアーの催行、アンケート結果分析										
		令和8年12月～令和9年1月	効果検証、実績報告書作成										
※必要に応じて、欄を拡大して記載ください。ページ数が増えませんが、その他の留意点等については、募集案内を参照してください。													

峡南地域魅力向上事業 事業企画書 【改良型】

記入例

改良前の商品名	伝統工芸体験ができる●●ツアー				改良後の商品名	江戸時代から●●年の歴史を持つ●●を活用した伝統工芸体験と地域の歴史文化を感じる●●体験ツアー				
改良前の商品の概要	(改良前の商品の内容について記入してください。)									
核とする地域資源 <small>※当てはまるものすべて選択してください</small>	<input type="checkbox"/> 自然	<input checked="" type="checkbox"/> 産業	<input checked="" type="checkbox"/> 歴史文化	<input type="checkbox"/> 信仰	<input type="checkbox"/> 食					
商品種別 <small>※いずれかを選択してください</small>	旅行商品			活用する具体的な地域資源等			●●			
資源を活用する事業を実施する町	<input checked="" type="checkbox"/> 市川三郷町	<input checked="" type="checkbox"/> 早川町	<input checked="" type="checkbox"/> 身延町	<input checked="" type="checkbox"/> 南部町	<input checked="" type="checkbox"/> 富士川町					
実施主体	名称 <small>※正式名称を略さず正しく記載してください(以下同)</small>	●●協会			代表者名(役職) <small>※フルネームで記載してください(以下同)</small>	武田 菱丸(会長)				
	住所 <small>※峡南5町以外の場合は下記連携先に峡南5町の事業者を記載してください</small>	山梨県▲▲町●●1-1			郵便番号	000-0000				
	担当部署	地域振興部			電話番号 <small>(市外局番からハイフン無し)</small>	XXXXXXXXXX				
	担当者氏名	峡南 太郎			メールアドレス	kyounan@x x x x x x x x .jp				
連携先 <small>※連携先がある場合は記載ください。実施主体が峡南地域外の場合は、連携先で峡南地域内の事業者が必須です。※適宜行を追加してください</small>	連携先	団体/組織名	所属部署/担当者	所在地	電話番号 <small>(市外局番からハイフン無し)</small>	本事業における役割	当事業での連携同意有無			
①	●●ツアー	販売推進部	連携次郎	●●県■市▲▲町2-2	XXXXXXXXXX	販路開拓支援	有・無			
②	●●体験工房	代表	連携三郎	●●県■市▲▲町2-3	XXXXXXXXXX	ツアーの受け入れ	有・無			
① 事業の具体的な内容	既存商品の現状認識	これまでの取り組み			課題点					
	ターゲット層とその理由 <small>※既存商品とターゲットが変わる場合はその理由も記載してください</small>	本質的なものに価値を感じ、歴史・文化の探求に積極的である50～60代の夫婦。(理由)山梨県が公表している●●調査の分析結果から、●●を行う傾向が●あり、商品の改良を行うことでこういった客層をさらに取り込むことができると考えるため。 ※これまで既存商品を販売した中での顧客データを根拠としても差し支えありません								
	商品改良の内容 <small>(現状を踏まえ、課題等に対し具体的にどのように取り組むのか、改良商品の特徴・独自性(地域ならではの歴史・文化を取り入れた点)など)</small>	(活用する地域の魅力的な観光資源、観光コンテンツの特徴と磨き上げの手法、販売方法、観光コンテンツの販売に対する運営体制、誘客受入体制の整備、観光客へ伝えたいストーリー等について、特徴がわかるように具体的に記載ください)								
	既存商品との比較 <small>※より良く改良されるポイントや改良されることによる効果や狙いなどを記載してください</small>	(既存商品と比較し、商品内容にどのような変更があるのかを具体的に記載してください)								
② 収益性・継続性	本事業実施期間内及び本事業終了後の販路開拓・情報発信の取組 <small>※事業期間内及び、事業終了後の販売を見据えた情報発信等の取組を記載してください</small>									
	販路開拓計画	販売・情報発信等	該当に	具体的な内容を記載すること						
		観光コンテンツの予約・販売が可能な自社ホームページ		※既存のものがある場合はURLを記載してください						
		旅行者(海外・国内)								
		OTA、ECサイト等のオンライン販売プラットフォーム	✓	●●を活用予定。						
		販売拠点(宿泊施設、観光案内所など)								
		その他(SNS、アプリ含む)	✓	●●を活用予定。						
事業目標	商品価格	目標とする内容 <small>※プルダウンより選択してください(その他は自由記述)</small>	測定期間等	数値	目標設定理由		事業により見込まれる効果とその理由 <small>※改良により、実績から目標数値にどのような効果があるかに加え、その理由を記載してください</small>			
既存商品の実績(事業前) <small>※これまでの実績を元に記載してください</small>	40,000円/人	売上げ	令和7年11月	120,000円	(当該目標、目標数値を設定した理由を記載ください)		(改良により、実績から目標数値にどのような効果があるかに加え、その理由を記載ください。)			
改良後の商品目標(事業後) <small>※令和8年度の販売開始後の目標を記載してください</small>	60,000円/人		令和8年11月	300,000円						
販売開始後の収益性	目標平均単価	×	目標年間販売数		-	想定費用 <small>※事業にかかる経費(見込み)を記載してください</small>	=	想定収益		
	令和9年度		65,000円	40人		1,050,000円		1,550,000円		
	令和10年度		70,000円	60人		2,000,000円		2,200,000円		
	令和11年度		75,000円	80人		3,000,000円		3,000,000円		
令和9年度以降の取組 <small>(商品を継続して販売するための見直しや事業の評価体制、見直しについても記載すること)</small>	(販路開拓や販売促進・情報発信において今後何に注力するか、また、造成した観光コンテンツをどのような工夫のもとで発展させていくかなどを具体的に記載ください。)									
③ 地域への波及効果	峡南地域への波及効果 <small>(峡南地域の産業の活性化等への寄与について記載すること)</small>		(検討している商品が峡南地域のどういった部分に具体的に影響を与えていくか(●●ツアーの造成により、多くの観光客を誘致することで、観光コンテンツを提供する●●事業者、宿泊施設に特産物を卸す●●事業者、ツアー訪問先の●●地域の観光物産を売る事業者に●●のような効果を与える等具体的に記載ください。)							
④ スケジュール	令和8年6月～8月	ツアー造成会議、プロモーション方法検討								
	令和8年9月～11月	プロモーション、モニターツアーの開催、アンケート結果分析、販売開始								
	令和8年12月～令和9年1月	効果検証、実績報告書作成								
※必要に応じて、欄を拡大して記載ください。ページ数が増えても構いません。 ※その他の留意点等については、募集案内を参照してください。										

収 支 予 算 書

○収入の部

単位：円

区 分	予算額	備 考
補助金	400,000	
自己資金	201,160	
その他		
合 計	601,160	

課税事業者は、消費税を含まず経費計上し、免税事業者等は消費税を含み経費計上してください。

・積算内訳金額の2/3以内が補助金充当額となります。

○支出の部

単位：円

区 分	補助事業に要する経費	積 算 内 訳	補助金充当額	備 考
需用費	① チラシ作成 (500部) ② 食材費 (一式) ③ 材料費 (梱包材など)	①一式 (1枚50円) ×600部=30,000 ②80,000 ③80,000	126,666	
役務費	依頼状等郵送費用	270円×8回= 2,160	1,440	
使用料及び 賃借料	調理器具レンタル (一式)	35,000	23,333	
委託料	①専門家委託料 (パッケージデザイン、商品改良の助言) ②プロモーション委託費用 (チラシ、パンフレット、Webデザイン)	①70,000円× 2人=140,000 ②150,000	193,333	
その他	①専門家旅費 (宿泊費含む)	①1人21,000円/ 日×2日×2人= 84,000	56,000	
合 計		601,160	400,000	

・プロモーションに関する費用は事業費全体の1/2未満である必要があります。
・事業期間中の販売に関するプロモーションのみが対象となります。

補助金交付要綱第5条第2項に基づき、補助金充当額の合計は千円未満切り捨てとしてください。

誓 約 書

私は、下記の事項について誓約します。
なお、富士川地域観光振興協議会が必要な場
合について承諾します。
また、照会で確認された情報は、今後、私が富
他の契約等における身分確認に利用することに同意し

代表申請者及び連携事業
者全員分の誓約書をご提
出ください。

記

- 1 自己又は団体の役員等が、次のいずれにも該当する者ではありません。
 - (1) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
 - (2) 暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
 - (3) 自己、団体若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用している者
 - (4) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を供給し、又は便宜を供与するなど、直接的若しくは積極的に暴力団の維持・運営に協力し、又は関与している者
 - (5) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
 - (6) 下請契約又は資材、原材料の購入契約その他の契約に当たり、その相手方が上記（1）から（5）までのいずれかに該当することを知りながら、当該者と契約を締結している者
- 2 1の（2）から（6）に掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人その他の団体又は個人ではありません。

令和 年 月 日

富士川地域観光振興協議会長 様

[法人、団体にあつては事務所所在地]

住 所

[法人、団体にあつては法人・団体名、代表者名]

(ふりがな)

氏 名

㊟

生年月日 (明治・大正・昭和・平成) 年 月 日